

ゴムの力で走る車

前回制作した車を思い出してもらい、車が何で動くかを考えます。

ブロックで作った車は手で押して動かしましたが、本物の車はどうでしょう。

エンジンやタイヤなどの答えもでてきましたが、もっと踏み込んでもらおうと、ガソリンという言葉がでてきました。他にも電気や燃料電池などがでてきます。

これらは車のエネルギーです。

では、人間のエネルギーはという質問に、子供たちは食べ物や飲み物をあげてくれました。

今日はエネルギーを使って動く車をつくります。

設計図を見ながらモデルを制作していきました。途中でゴムを使います。ゴムを通したり、巻いたりしていく部分は難しかったようですが、だんだんと慣れてきて完成することができました。

完成した子から自由に車を動かしてもらいます。どうやって走らせるかは教えません。子供たちは試行錯誤しながら実験し、やがてゴムのついた棒を縮めると走るということに気づいた子がでてきました。さらに、壁につけると縮めやすいことに気づく子がでてきました。

みんなの作った作品は？





この車は何のエネルギーで走るか質問すると「ゴム！」という答え。ゴムの伸び縮みを利用した仕組みで子供たちは何度も楽しそうに走らせていました。うまく走らない時はタイヤが締め付けすぎているか？ブロックがしっかりとハマっているか確認してもらいました。走り方を工夫する子もあらわれて、いろいろなものを使って走らせていました。

次回をお楽しみに！

これまでの教室の様子はブログで公開しています。

<http://lplacetoda.blog.fc2.com/>

をぜひご覧ください。

エルプレイス
代表 玉水 亘
<http://www.lplace.jp/>